



訓練紹介
ページは
こちらから



入所月

標準コース 令和8年6月、9月、令和9年3月

導入講習付きコース 令和8年8月、令和9年2月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「導入講習付きコース」の詳細については、P9をご覧ください。

受検可能な資格

訓練期間中に
取得

- アーク溶接特別教育 ●自由研削といし特別教育
- 産業用ロボット(教示)特別教育
- ガス溶接技能講習(香川労働局長登録教育機関 香労登録第5号
登録有効期間満了日 令和11年3月30日)

任意で
受験可能

- 溶接技能者評価試験(手溶接)
- 溶接技能者評価試験(半自動溶接)
- 溶接技能者評価試験(ステンレス鋼溶接)

就職先の イメージ

- 船舶製造・修理業、船舶用機関製造業
- 各種輸送設備の設計、製作(溶接作業・製缶作業)
- 建設・建築業(溶接作業・板金作業)
- 特殊車両・運搬車両製造(溶接作業・組立作業)
- 機械部品の製造、修理(溶接作業)

担当指導員からのメッセージ

香川県は重工業が盛んな地域で、溶接関連の求人数は比較的多い状況が続いています。ただ実際に仕事の中で溶接作業を行うためには、資格と技能が必要となりますので、当コースは6ヶ月間で、新たな就職先において必要となる資格と技能を身につけるコースとして設定しております。入所される方の年代は10代～60代と幅広く、また女性の方も多く入所されています。溶接の仕事は、手先の器用さや仕事の丁寧さが問われる場面が多い仕事です。ご興味のある方は是非見学会にご参加ください。

採用企業の声

修了生は、訓練の中で基本をしっかり身につけ、ものづくりをやりたいという気構えをもって入社して来ますので、人材育成の面で非常に助かっています。

訓練 内容

建設産業・電気産業・自動車産業など、幅広く日本の基盤産業を支える溶接・精密板金技術を基礎から習得し、【ものづくり】の世界への再就職につなげます。

令和6年度 就職率

90.5%

製図・特別教育・技能講習

期間 ▶ 4週間

【ものづくり】に必要な機器、器工具の使い方とガス溶接技能講習、各種特別教育を習得します。

- ★各種手工具類の取扱い
- ★ガス切断
- ★グラインダ作業
- ★製図基本



炭酸ガスアーク溶接・溶接ロボット

期間 ▶ 8週間

屋内の溶接では、最も多く使用されている溶接法で、一般的には半自動溶接とも呼ばれます。この溶接の技能と関連知識を習得します。また、産業用ロボットの教示作業及びロボット溶接作業について習得します。



被覆アーク溶接

期間 ▶ 4週間

最も古くから使用されている溶接法で、屋内・屋外で使用できます。この溶接の技能と関連知識を習得します。

- ★被覆アーク溶接装置の取扱い
- ★下向き溶接
- ★立向き溶接



TIG溶接

期間 ▶ 4週間

ステンレス鋼、アルミニウム合金などの金属の溶接に使用される溶接法で、アルゴン溶接とも呼ばれます。この溶接の技能と関連知識を習得します。

- ★TIG溶接装置の取扱い
- ★ステンレス鋼の溶接
- ★下向き溶接
- ★立向き溶接



CAD・レーザー加工

期間 ▶ 4週間

薄板の加工作業に関する専門的な技能及び関連知識を習得します。

- ★展開図の作成
- ★レーザ加工及びプレスブレーキの取扱い
- ★3次元CADの基本操作

